

あなたとぎかい

滞在型市民農園 クラインガルテン栗源

おいしい野菜は地元住民との絆も深める

クラインガルテン栗源とは、豊かな自然の中で、のんびりと滞在しながら野菜や花づくりが体験でき、地元の農家が野菜の栽培や管理などの指導を行うものです。



CONTENTS

- 今月の特集 企業誘致「チョコレート工場と市議会」 …P2～3
- 副議長就任挨拶／委員会委員等紹介 ……P4～5
- お金の使い道をチェック／
こんなことが決まりました／採決結果 …… P6～11
- ココがききたいQ&A 8人が質問しました …… P12～19
- シリーズ『匠』／お知らせ …… P20

議会ライブ中継録画映像
スマホでも本会議の動画が視聴できます▶



チヨコレート工場 to 市議会

企業に選ばれるまちへ

企業誘致事業により香取市にチヨコレート工場ができました。
令和2年9月に本格稼働した平塚製菓(株)と市の企業誘致の
取り組みをご紹介します。

【香取市への工場進出の決め手とは】

当初は本社のある埼玉県草加市の近隣で探していましたが、頓挫している状況でした。実は、令和3年は平塚製菓創業120周年。そこで掲げた目標の1つが「新工場を建てよう」だったんです。そんな時、香取市をご紹介いただき、草加市や都心から約110kmも離れていましたが「見てみよう」と思いました。実際に来て見てみると、とにかく環境がいい！近くには雄大な利根川が流れ、自然も豊かで土地もフラット。製造業としては、生産ラインを水平に直線で作れることが重要なんです。充分、工場の立地に向いていると判断しました。

【香取市に立地して】

今回の誘致のお話で、要望通りの設備も導入することができて大変ありがたいものでした。地元の人材採用にしても、集めるのが大変かなと思いましたが、多くの応募をいただきました。香取工場を本格稼働させたのが、令和2年9月でしたから、ちょうどコロナ禍でもありました。コロナによって売り上げは激減しましたが、収束す

れば忙しくなると思っています。「あの時、工場を建てて良かったね」と思えるようがんばっていますよ。

【地元特産品を生かした商品開発】

地産地消という観点からもやっていかないといけないと考えています。おかげさまでファクトリーショップも順調で、現在千葉県産落花生を使用した「ピーナッツチヨコレート」を製造販売しています。今後も、サツマイモやブドウ、イチジク、キウイなどを使っていきたいと考えています。

【今後の展望】

香取工場は6ライン可能ですが、現在は4ラインの稼働です。誘致していただいたのですから、コロナを乗り越え、フル稼働にして更に生産規模を大きくし、雇用の促進につなげていきたいですね。香取市は佐原の町並みをはじめ、素晴らしい観光名所が多いですよ。香取に来たら、「チヨコレートを買って帰ろうかな」となるよう、観光ルートの一つとして、市のお役に立てるようご協力していきたいと思っています。

旗振り役に聞く

Pioneer Interview

地域雇用の創生や 観光資源として 地域に貢献していける 企業にしていきたい

平塚製菓(株)
代表取締役

平塚 正幸さん

Hiratsuka

Sweets Make the Happiness
— SINCE 1901 —



〔営業日〕 月～日
〔営業時間〕 9:30～16:30
〔定休日〕 お盆、年末年始等

※営業時間・定休日は変更となる場合がありますので、店舗にご確認ください。直通TEL 070-2466-2954

◀国内で唯一カカオ栽培から収穫、発酵まですべてを行っている(東京カカオ)

企業誘致の取り組み

市では、地域経済の基盤となる企業の誘致により、若者や子育て世代の希望を叶える働き方や雇用の場の確保を創出し、また、地域特性を活かした魅力あるまちづくりを推進することにより定住人口の減少を食い止めるとともに、移住へとつながるような情報発信や支援を行っています。

今般、新型コロナウイルス感染症の感染拡大で、東京に人口や企業が集中するリスクが明らかになったことを受け、首都機能の移転・分散の議論が活発化し、地方への分散を検討している動きも出てきています。そのような中、市が誘致した企業の一つで、チョコレートを中心とした菓子製造業の平塚製菓(株)(本社は埼玉県草加市)が令和2年9月、小見川地域に新工場をオープンしました。操業開始当初は従業員41人(うち市内在住者23人)で、令和3年4月1日現在は従業員42人(うち市内在住者30人)です。

また、このたび赤い外装が特徴のファクトリーショップが同敷地内にオープン。アウトレット価格のため、多くのお客さんでにぎわっています。



ファクトリーショップ

香ばしいクッキーにラム酒香るレーズンを挟んだレーズンサンド



千葉県産落花生をふだんに使用したピーナッツチョコレート



いろんな味が楽しめる欲張りさんのミックスチョコレート



いちおし!
ファクトリーショップ店舗スタッフの皆さんにおすすめ商品をご紹介します。いただきました。



詳しいMapはwebで!



令和3年2月22日選出

うちやま かつみ

副議長に内山 勝己 議員



就任のごあいさつ

市民の皆さまには、平素より市政および市議会に対しまして格別のご理解とご協力をいただき、厚く感謝申し上げます。

このたび、市議会3月定例会におきまして、議員各位のご推挙により第15代副議長に就任いたしました。責任の重さを痛感しますとともに身の引き締まる思いであります。

さて、香取市では少子高齢化への対応や子育て支援、そして防災対策など、さまざまな課題が山積しております。世界的に猛威を振るう新型コロナウイルス感染症への対策には、これまでに経験したことのない対応が行政に求められ、そうした緊急事態から皆さまを守るため、迅速かつ適切な対応が求められると改めて痛感しております。

また、市の基幹産業である農業は、担い手の減少と都市化の進行で耕作放棄地が加速的に高まる危機的状況にある中、食の多様化により主食である米の消費は落ち込み販売価格も下落、経営者からは不安の声も聞かれます。行政は、担い手の皆さまが効率的な経営ができるよう、より一層の支援を図ってまいります。

このような中、市政発展に向け行政と切磋琢磨し、職務を全うするとともに、活力ある開かれた議会の実現を目指して尽力してまいります。

市民の皆さまには、引き続き市議会に対するご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任のごあいさつといたします。

組合議会議員・協議会等の委員

香取広域市町村圏 事務組合議会

加藤裕太、成毛伸吉
辻 達広、平野和伯
鈴木聖二、坂部勝義

監査委員

根本太左衛門

民生委員推薦会

成毛伸吉、河野節子

千葉県後期高齢者医療 広域連合議会

奥村雅昭

青少年問題協議会

成毛伸吉、河野節子

成田空港周辺市町議会 連絡協議会

田山一夫、内山勝己
鈴木聖二、井上 徹

成田国際空港 騒音対策委員会 香取・神崎地区部会

田山一夫、鈴木聖二



市議会委員会の委員 新しい議会の構成が 決まりました。



議員は3つの常任委員会のいずれかに属し、会議中のみならず、日頃から市民生活の課題や住みやすいまちづくりのため活動しています。また、特別委員会でも、さまざまな事案の調査・研究等を行っています。

(令和3年3月19日現在)

議会運営委員会

議会の運営や会議規則、委員会条例等に関することを調査しています。

- 委員長 坂部勝義
- 副委員長 河野節子
- 委員 平野和伯、奥村雅昭
田代一男、根本太左衛門
宇井正一、木内 誠

総務企画常任委員会

総務企画や会計、選挙、監査等の所管する事項を調査しています。

- 委員長 高木 寛
- 副委員長 加藤裕太
- 委員 井上 徹、辻 達広
内山勝己、久保木清司
久保木宗一、宇井正一

福祉教育常任委員会

福祉や教育等の所管する事項を調査しています。

- 委員長 成毛伸吉
- 副委員長 河野節子
- 委員 根本義郎、平野和伯
田代一男、坂部勝義
根本太左衛門

生活経済建設 常任委員会

生活経済、建設水道、農業委員会等の所管する事項を調査しています。

- 委員長 奥村雅昭
- 副委員長 木村 博
- 委員 藤木裕士、千年正浩
鈴木聖二、田山一夫、木内 誠

成田国際空港対策 特別委員会

空港関連の諸問題を調査しています。

- 委員長 鈴木聖二
- 副委員長 井上 徹
- 委員 加藤裕太、辻 達広
木村 博、根本義郎
久保木清司、平野和伯

議会広報特別委員会

かとり市議会だよりの編集・発行、議会活動の情報発信を行っています。

- 委員長 河野節子
- 副委員長 辻 達広
- 委員 井上 徹、藤木裕士
千年正浩、成毛伸吉

香取おみがわ医療センター附属看護専門学校のある方検討特別委員会

今後の香取おみがわ医療センター附属看護専門学校のある方に関することを調査しています。

- 委員長 高木 寛
- 副委員長 加藤裕太
- 委員 井上 徹、藤木裕士、千年正浩、成毛伸吉、辻 達広、木村 博、根本義郎、久保木清司、平野和伯、奥村雅昭
田代一男、鈴木聖二、久保木宗一、坂部勝義、河野節子、根本太左衛門、宇井正一、木内 誠

＼ 私たち、編集委員です ＼

かとり市議会だよりは、議員で構成する議会広報特別委員会委員6人で編集しています。この度2人のメンバーが入れ替わり、新たな視点も加えた、より読みやすく、わかりやすく、親しみやすい広報紙づくりに努めてまいります。

今後も広く市民の皆さんの声を聴くことを大切に、議会がより身近な存在に感じていただけるよう、議会だよりをお届けします。



予算審査特別委員会 令和3年3月定例会

(2月22日～3月19日/会期26日)

持続可能な財政運営を基本とした予算編成を注視

「みんなのお金」の
使い道をチェック!

3月8日から10日までの3日間、予算審査特別委員会を開催し、令和3年度の予算を審査しました。審査の結果、当初予算は全て原案のとおり可決しました。



令和3年度

一般会計予算総額

326億2,000万円

概要

一般会計予算の歳入歳出予算の総額は、326億2千万円で、前年度比5億円、1.6%の増となり、これは佐原駅周辺地区活性化拠点整備事業などの継続事業費が増加したためです。特別会計6会計の歳入歳出予算の合計額は、186億3,010万円で、前年度比2億6,500万円、1.4%の増。公営企業会計5会計の収益的支出および資本的支出の合計額は、116億975万2千円で、前年度比1億6,215万1千円、1.4%の増です。全会計の総額は、628億5,985万2千円で、前年度比9億2,715万1千円、1.5%の増となっています。

反対討論

令和3年度一般会計予算は反対とします。本予算が執行されることで、市民サービスは相当高まるものと確信していますが、国の施策に連動する仕組み上の問題から反対とします。

賛成討論

国の補助金によって市が施策を打ち出していることから賛成としますが、前年度比5億円は、佐原駅周辺地区活性化拠点整備事業や橘ふれあい公園の継続事業によるもので、これら2事業には異議を申し立てますが、その他は賛成とします。

■一般会計予算額

326億2,000万円

■特別会計予算額

186億3,010万円

■公営企業会計予算額(支出)

116億975万2千円



国民健康保険事業	97億1,500万円
介護保険事業	74億2,700万円
観光事業	1億6,500万円
土地取得事業	10万円
後期高齢者医療事業	10億9,100万円
太陽光発電事業	2億3,200万円

水道事業	37億7,659万3千円
簡易水道事業	2億6,948万8千円
病院事業	45億6,675万5千円
公共下水道事業	26億3,514万4千円
農業集落排水事業	3億6,177万2千円



3月定例会 審議結果

予算審査
PICK UP
①

移住者に奨励金交付

Q テレワーク等活用移住者奨励金は、移住者を何人見込んでいるか。

A 単身移住者に5万円で10件、家族連れ移住者に10万円で10件の奨励金交付を想定しています。移住者数は、単身者10人と家族連れ移住者20人以上で、合計30人以上を見込んでいます。



移住ガイド「かとりゆるわり」

予算審査
PICK UP
②

残薬バッグの配布開始

Q 在宅医療介護連携事業の残薬バッグの内容は。

A 病院や薬局へ残薬バッグを持参することで、患者の薬の状況等が把握でき、医療費の抑制にもつながることから、令和3年度より配布を開始するものです。

※残薬バッグとは、飲み残しや使い切れなかった薬とお薬手帳を入れるバッグのことです。病院・薬局に持参すると残薬の量や状態を確認し、処方薬に日数や量の調整を行うもので、窓口での支払いも節約できます。



残薬バッグを持参した患者と薬剤師との対応イメージ

予算審査
PICK UP
③

老朽化に伴う粉名口団地大規模改修工事

Q 市営住宅施設整備事業の粉名口団地大規模改修工事費が4億4千720万円だが内容は。

A 2号棟および3号棟の老朽化に伴う大規模改修工事です。内容は、屋上の防水改修、外壁改修、間取りの変更を伴う内部の全面改修、ユニットバスの新設等です。



共用開始から30年以上経過した粉名口団地

3月

定例会

こんなことが
決まりました!

審議結果



令和3年3月定例会を2月22日から3月19日までの26日間にわたり開催しました。3月12日には、生活経済建設常任委員会、福祉教育常任委員会、総務企画常任委員会を開催し、補正予算をはじめ条例の制定や一部改正、廃止など、付託された議案を審議しました。審議の一部をご紹介します。

■審議された議案

計 **49** 件

市長提出議案… **43** 件

諮問… **1** 件

陳情… **2** 件

(うち継続審査1件)

議員発議案… **3** 件

報告 **2** 件

PICK UP ①

議案第20号 香取市行政組織条例の一部を改正する条例の制定について



組織の業務平準化による効率化



組織の簡素化と効率化に取り組む

Q 令和3年度行政組織方針(案)による機構改革で見込める効率化と効果は。

A 組織体制は、合併時の7部61課5事務局133班体制から、令和2年4月に、5部24課5事務局75班体制とし、課では、37課、約6割削減しました。今回の機構改革では、部を再編し、各部全て4課体制とするなど、所掌する業務量の平準化で、業務遂行の迅速化・効率化等の効果を期待します。

PICK UP ②

議案第33号 工事請負契約の変更について



三菱銀行佐原支店日本館 保存修理工事費を増額



創建当初の状態に保存修理し文化財として復原

Q 工事費2,532万6,400円を増額しているが、工事の内容は。

A 県指定文化財である三菱銀行佐原支店日本館を創建当初の状態に復原し、文化財としての価値を高める保存修理工事です。工事を進める上で、設計時には判明しなかった劣化等の対応に必要な設計変更を行うものです。

議案第19号 上仲町第一施設維持管理基金条例の制定について



商業者の育成や 商業振興を図る

Q 同じような施設がある中、この施設だけ基金条例をつくる意味は。

A この施設は、商業者の育成や商業振興等を図る地域活性化施設という特別な施設であること、また、営業的な側面も考慮し、当該収入のみで運営していく施設として、基金の制定にいたしました。



チャレンジショップとして商業者の育成を担う

議案第24号 香取市地域集会施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について



津宮コミュニティホームの移譲と 本宿コミュニティホームの利用料金設定

Q 津宮コミュニティホームを地元自治会へ移譲する理由は。また、本宿コミュニティホームの今までの利用料金設定は。

A 香取市公共施設等総合管理計画に基づき、地域への譲渡について協議検討を重ねてきましたが、令和2年7月に津宮地区区長会長および津宮11区区長からの施設を「津宮11区」で譲り受けたい旨の申し出により譲渡を進めるものです。本宿コミュニティホームの料金設定は、今までありませんでしたが、受益と負担の公平性確保という観点から設定するものです。



譲渡を進める津宮コミュニティホーム

陳情審査報告

陳情第18号 75歳以上の医療費窓口負担について原則1割負担の継続を求める陳情

不採択となりました

Q 負担増となる人の見込みは。

A 令和3年1月1日現在、被保険者13,448人中12,965人、全体の96.4%が1割負担、残り483人が3割負担です。負担割合を決定する千葉県後期高齢者医療広域連合の試算によると、対象者12,965人のうち、2割負担候補者は1,914人で14.8%が該当する見込みと聞いています。

陳情第17号 香取おみがわ医療センター附属看護専門学校の存続を求める陳情

継続審査となりました

香取おみがわ医療センター附属看護専門学校の存続は、香取おみがわ医療センター附属看護専門学校のあり方検討特別委員会の議論を踏まえて結論を出す必要があるため、閉会中の継続審査としました。

3月定例会 議案および採決結果概要

議案番号	議案名 (一部省略しています)	主な内容	審議結果
議案第1号 (予算審査)	令和3年度一般会計歳入歳出予算		可決
議案第2号～12号 (予算審査)	令和3年度特別会計(国民健康保険事業、介護保険事業、観光事業、土地取得事業、後期高齢者医療事業、太陽光発電事業)、令和3年度公営企業会計(水道事業、簡易水道事業、病院事業、公共下水道事業、農業集落排水事業)歳入歳出予算		可決
議案第13号 (一)	令和2年度一般会計補正予算(第10号)	予算総額から8,709万6千円を減額し、補正後総額を424億5,224万2千円とする。被災住宅修繕緊急支援事業を決算見込みに基づき、予算全額の6億9,300万円減額	可決
議案第14号 (一)	令和2年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	予算総額に1,469万4千円を追加し、補正後総額を97億2,777万2千円とする。県に納付する一般被保険者医療給付費分等を追加	可決
議案第15号 (一)	令和2年度介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	予算総額に2,006万円を追加し、補正後総額を74億1,674万3千円とする。高額介護サービス費負担金等を追加	可決
議案第16号 (一)	令和2年度水道事業会計補正予算(第2号)	資本的収支の支出に507万1千円追加。補助金返還金等を計上	可決
議案第17号 (一)	令和2年度病院事業会計補正予算(第2号)	収益的収支の収入および支出に2,391万円、資本的収支の収入に5万円追加	可決
議案第18号 (一)	令和2年度公共下水道事業会計補正予算(第2号)	資本的収支の収入および支出に1億9,610万5千円追加。国の補正予算対応のため管渠建設改良費に7,553万円等を追加	可決
議案第19号 (生活経済建設)	上仲町第一施設維持管理基金条例の制定	上仲町第一施設の利用率収入を今後の施設維持管理費の財源として積み立てるため、新たに基金を設置するための条例制定	可決
議案第20号 (総務企画)	行政組織条例の一部改正	行政組織の簡素化・平準化を図り、行政事務の効率化を推進するための所要の改正	可決
議案第21号 (総務企画)	特別職の職員の給与並びに旅費及び費用弁償に関する条例の一部改正	鳥獣被害対策実施隊員の報酬額を定めるための所要の改正	可決
議案第22号 (総務企画)	税条例の一部改正	固定資産評価審査委員会委員の選任状況を踏まえ、定数を4人から3人に改正	可決
議案第23号 (総務企画)	諸収入金の督促及び延滞金徴収条例の一部改正	地方税法等の改正に伴い、延滞金の割合の特例に関する規定を見直す等の所要の改正	可決
議案第24号 (生活経済建設)	地域集会所の設置及び管理に関する条例の一部改正	令和3年4月1日に津宮コミュニティホームを地元自治会へ移譲するほか、本宿コミュニティホームの利用者負担の適正化を図る等の所要の改正	可決
議案第25号 (福祉教育)	児童遊園の設置に関する条例の一部改正	大倉丁子児童遊園、貝塚児童遊園、織幡児童遊園、久保児童遊園、木内児童遊園および岡飯田児童遊園を廃園とするための所要の改正	可決
議案第26号 (生活経済建設)	公衆便所の設置及び管理に関する条例の一部改正	借地返還に伴う下仲町公衆便所の解体、老朽化で使用禁止の星の夢広場公衆便所を廃止するための所要の改正	可決
議案第27号 (生活経済建設)	都市公園条例及び香取市橋ふれあい公園内体験学習施設の管理に関する条例の一部改正	DBO方式で発注する橋ふれあい公園整備・管理運営事業の管理運営期間を20年間とするため、指定管理者の指定期間について所要の改正	可決
議案第28号 (福祉教育)	指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部改正	国が定める基準等の改正に伴い、介護サービスに係る基準を定める関係条例についての所要の改正	可決
議案第29号 (生活経済建設)	市道の構造の技術的基準を定める条例の一部改正	道路法等の改正に伴い、新たに自転車通行帯および歩行者利便増進道路の基準を定めるための所要の改正	可決
議案第30号 (総務企画)	災害復興基金条例の廃止	東日本大震災の復興基金の役割が終了したことに伴い、条例を廃止	可決
議案第31号 (生活経済建設)	佐原町並み交流館及び佐原三菱館の指定管理者の指定	指定管理者の指定期間の終了に伴い、現在の指定管理者を引き続き指定	可決
議案第32号 (生活経済建設)	本宿コミュニティホームの指定管理者の指定	指定管理者の指定期間の終了に伴い、現在の指定管理者を引き続き指定	可決
議案第33号 (福祉教育)	工事請負契約の変更(三菱銀行佐原支店旧本館保存修理工事)	三菱銀行佐原支店旧本館保存修理工事の内容の一部変更が生じたため、工事費を2,532万6,400円増額し、変更後の契約額を6億3,032万6,400円とする	可決
議案第34号 (生活経済建設)	財産の無償譲渡(津宮コミュニティホーム)	令和3年4月1日に津宮コミュニティホームを津宮11区に移譲するにあたり、建物を無償譲渡	可決
議案第35号 (総務企画)	財産の取得(循環バス車両購入)	循環バス用車両4台を取得するにあたり千葉日野自動車株式会社と8,080万2,600円で物品売買契約を締結	可決
議案第36号 (一)	教育委員会教育長の任命	金子基一氏を引き続き教育委員会教育長に任命することに議会の同意を求める	同意
議案第37号 (一)	教育委員会の委員の任命	熱田昇氏を引き続き教育委員会の委員に任命することに議会の同意を求める	同意
議案第38号 (福祉教育)	東庄町と香取市の心身障害者の福祉に関する事務の委託の廃止に係る協議	令和2年4月1日付けで地域活動支援センターを民間事業者へ移譲したことに伴い、事務の委託や規約を廃止する規約の制定を東庄町と協議するため議会の議決を求める	可決
議案第39号 (総務企画)	専決処分の承認(専決処分第20号 令和2年度一般会計補正予算(第9号))	新型コロナウイルス感染症対策経費を専決処分したため議会の承認を求める	承認
議案第40号 (一)	市長の給料月額の特例に関する条例の制定	介護給付費財政調整交付金申請事務で不適切な事務処理があったことから令和3年4月分の市長給料を100分の10減額	可決
議案第41号 (一)	国民健康保険条例の一部改正	新型インフルエンザ等対策特別措置法等の改正に伴い、引用条項等を整理	可決
議案第42号 (一)	香取市介護保険条例の一部改正	令和3年度から令和5年度までの第1号被保険者の保険料率を定めるほか、介護保険法施行規則等の改正に伴う所要の改正	可決
議案第43号 (一)	損害賠償の額を定める	平成28年2月16日に当時の国保小見川総合病院での手術に起因した事故の損害賠償の額を定める	可決
諮問第1号 (一)	人権擁護委員の候補者の推薦	石毛正毅氏を候補者に推薦することに、議会の意見を求める	適任者と決定
陳情第18号 (生活経済建設)	75歳以上の医療費窓口負担について原則1割負担の継続を求める陳情	75歳以上の医療費窓口負担を原則1割負担継続を求める意見書の提出を求める陳情	不採択
発議案第1号 (一)	議会委員会条例の一部改正	行政組織条例の一部改正に伴う所要の改正	可決
発議案第2号 (一)	成田国際空港対策特別委員会の設置	成田国際空港との共存共栄の重要性に鑑み、引き続き特別委員会を設置	可決
発議案第3号 (一)	議会広報特別委員会の設置	議会情報の発信や広聴活動の重要性に鑑み、引き続き特別委員会を設置	可決

※議長(田山一夫議員)は、採決に加わりません。議案番号下の()は、審査を付託した委員会名です。○：賛成 ×：反対



ワクチン接種に向けた体制づくりを万全に

質問事項

- ◆新型コロナウイルス感染症対策
- ◆生活困窮者の相談
- ◆GIGAスクール構想の進捗状況と今後の予定

辻 達 広

つじ たつひろ 議員

問 ワクチン接種の手順はどうなっているか

答 市から新型コロナウイルスワクチンのクーポン券が送付されますので、同封の案内通知や広報、ホームページ等で接種場所を確認し、個別接種希望の場合は接種可能医療機関へ電話等で予約、集団接種希望の場合はコールセンターまたはウェブ上のシステムで予約します。

問 ワクチン接種の優先順位と、その時期は

答 現時点での優先順位は、医療従事者等、次に高齢者、その次に基礎疾患を有する者、高齢者施設等の従事者、その後それ以外の者です。開始時期は、医療従事者は2月17日から、高齢者は4月26日の週以降、基礎疾患を有する者や高齢者施設等の従事者を含むそれ以外の人は、さらにそれ以降となります。

生活困窮者の声を聴く市政を

問 ウイルス感染拡大に伴う生活困窮者の把握はできているか

答 香取自立支援相談センターや社会福祉協議会から相談者の情報等を受け、相談件数や内容の把握に努めています。

問 生活困窮の相談窓口と支援策はあるか

答 香取自立支援相談センター、社会福祉協議会、市社会福祉課で相談を受けています。同センターでは自立支援相談事業の実施や、住居確保給付金相談・申請受付、社会福祉協議会では緊急小口資金や総合支援資金の相談

貸し付け、社会福祉課では住居確保給付金の支給決定・支給、生活保護制度を活用した支援を実施しています。

GIGAスクール構想の更なる推進を

問 校内の通信環境の現状と支援員の配置は進んでいるか

答 ネットワーク整備は全ての小・中学校で完了しており、授業での活用機会の高い普通教室と特別教室等に整備しています。令和3年度からはGIGAスクールサポーターを配置し、使用マニュアルの作成やICT活用に関する相談業務を行います。

問 コロナ禍での悩み事相談窓口の現状と拡充は

答 いじめメール相談を行っています。令和2年度の相談は1件です。中学校で行ったアンケートではメールとLINEどちらも相談のしやすさは変わらないとの回答が多かったことから、いじめメール相談窓口の周知を図っています。



令和3年2月に全小・中学校への端末整備が完了した

質問事項

- ◆高齢者福祉タクシー
- ◆市内の新型コロナウイルス感染者
- ◆香取おみがわ医療センターの独立行政法人化
- ◆香取おみがわ医療センター附属看護専門学校

久保木 宗一

くぼき そういち 議員

香取市の医療を 守るために おみがわ看護専門学校の 継続を



問 看護師確保は医師不足の中で極めて重要である。コロナ禍が仮に一段落しても間違いなく感染症の時代になり、看護師の確保は子どもから高齢者まで全ての市民の健康と命を守るために必要だ。おみがわ看護専門学校の継続をあらゆる角度から検討してほしいので市長の答弁を。

答 看護専門学校の存続と看護師確保というのは、別問題であると思います。看護師や医師の確保というのは、市としても、また、香取おみがわ医療センターにしても大きな課題であることは、承知しています。皆様方からのご提言を頂戴しながら、私自身も努力していきたいと思っています。

独法化で経営が厳しくなったら

問 市立病院から公務員ではない独立行政法人病院になった後、市の負担金が減少し経営が厳しくなった場合、市が全面的に財政支援をするのか、または民間に病院を譲渡するのか。

答 病院経営の効率化によって経営状態が改善され、市の補填する部分が縮小していくことが望ましいですが、市としては設置者としての責任を果たしていくことになるかと考えます。

問 現在の香取おみがわ医療センターおよび看護専門学校は課税対象ではないが、独立行政法人病院になると固定資産税等課税対象になるのか。

答 原則として税金は免除となります。看護専



看護師確保の一翼を担う香取おみがわ医療センター附属看護専門学校

門学校も附属ということでも課税対象にはなりません。医師住宅・職員が利用する保育施設などを病院が併設している場合は、土地建物に対しての固定資産税は課税されます。



ごみ袋料金引き下げ 選挙公約の断行を

質問事項

- ◆コロナ感染PCR検査対象の拡充
- ◆コロナ感染予防ワクチン接種の実施方針
- ◆2021年度予算の特徴点と市長の公約

根本 義郎

ねもと よしろう 議員

市民は分別に努めている いまこそ公約の決断を

問 任期の最終年度執行予算に、ごみ袋引き下げが盛り込まれていない。なぜか。

答 可燃ごみ排出量は減量化していますが、ごみ処理施設の修繕費がかさみ、ごみ処理原価の減少までには至っていないため、可燃ごみ指定袋料金は30円に据え置きとしています。

問 いつ断行するのか。

答 指定袋の値下げは、ごみの減量化が大前提です。今後市民の皆さんに、より一層の排出抑制および分別の徹底等を協力いただき、さらなる値下げに向けて努力をしていきます。

高齢者施設や障害者施設の 入所者および従事者に PCR検査を

問 国から当該施設のPCR検査の指示が出されているにも関わらず、なぜ実施できていないのか。

答 県内でも感染が急拡大している地域が優先され、香取市を含むそれ以外の地域はその後の検査になると認識しています。

問 PCR検査を希望する市民に、松戸市のよう一部の市の補助を講ずるべきではないか。市長のお考えは。

答 必要性が高まれば検討していきます。

問 新型コロナウイルス感染予防のワクチン接種に関する市の実施方針は。

答 かかりつけ医など市内の身近な病院や診療所での個別接種を主体とし、公共施設での集団接種で補完する併用体制での調整を行っているところです。

問 新年度予算に係る市長の思い入れ事業は。

答 子どもからお年寄りまで楽しく安心して住み続けられるまちの実現のため佐原駅周辺地区活性化拠点整備事業に約9億4000万円、人口減少対策として定住促進事業に約1100万円、豊かな自然空間を生かした多世代交流の場として橘ふれあい公園整備事業に約3億4400万円、安全な水を安定して供給するため水道施設統廃合事業に約5億9100万円等を計上しています。



ごみの更なる分別と排出抑制が値下げにつながる

質問事項

- ◆新型コロナウイルス感染症の影響に伴う財源減収の中での市の対策
- ◆新型コロナウイルス感染症の感染および死亡者報告

ひらの かずのり 議員

平野 和伯

コロナ拡大で財政が悪化 行政サービスは どうなるのか



問 全国的に厳しい財政状況において、自治体の中には箱物建設や緊急を要さない事業について凍結・延期をしているという例が報告されています。市は大型公共施設の建設を予定どおり行うのか。また、市民サービスを維持し、事業を進めることができるのか。

答 現在、佐原駅周辺地区複合公共施設整備事業、橘ふれあい公園整備事業、粉名□団地2号棟大規模改修事業などを進めており、これらの施設は、市民の皆さんにとって必要な、市民サービスを充実させるための施設です。国の補助金などを活用し、市の財政負担を押さえ進めています。市民サービスは、社会情勢の変化や市民要望などを踏まえ、必要な見直しを行いながら、維持・向上を図っていきます。

クラスター発生場所の把握は

問 新型コロナウイルスの感染及び死亡者ほどどのように報告されるのか。

答 感染者の公表は、保健所を所管していない香取市において感染者が確認された場合は、千葉県が公表することとなっています。また、集団発生が確認された施設等は、利用者家族等の風評被害を避けるため、公表されなくなりました。

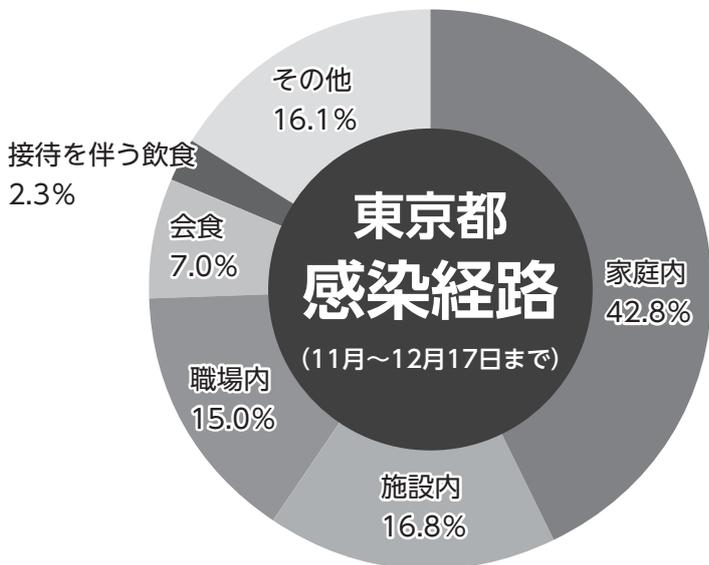
問 新型コロナウイルスの感染経路について、家庭内感染が一番多いとの調査結果が出ているが、家庭内感染を予防するためチラシの配

布などの啓発に取り組みべきではないのか。

答 感染予防策の徹底につきましては、これまでもホームページや広報臨時号に掲載しています。日頃からの徹底した感染防止対策を行うことは重要であるため、引き続き広報、ホームページなどを通じて感染予防を呼びかけていきます。

問 厚生労働省から香取市に対し、コロナ患者死亡集計に関する通達は来ているのか。

答 市には、通達はされていません。





新型コロナウイルス 感染症の緊急事態宣言 による、失業者対策は

質問事項

- ◆新型コロナウイルス感染症のワクチン接種計画
- ◆新型コロナウイルス感染症の緊急事態宣言に係る雇い止めや失業者への対策
- ◆農道・用排水路等の整備状況および計画

木村博

きむら ひろし 議員

失業者の転職等に対する相談 窓口等の計画・実施状況は

問 空き家対策(移住・定住)の推進は。

答 市では、空き家バンク事業を実施しており、千葉県宅地建物取引業協会香取支部と協力し、空き家の所有者と空き家を利用したい人の橋渡しを行っています。空き家バンク事業は、コロナの影響で雇い止めに遭った人や失業した人に限定して支援しているものではありませんが、空き家を有効活用し、市外からの移住者の獲得および定住促進につなげていきたいと考えています。

問 新規就農者や担い手の就業促進、確保対策は

答 新規就農に係る相談があった際には、農業委員会および香取農業事務所と連携し、個々の面談により対応しています。就農後の定着を図る支援策としては、まず国の農業次世代人材投資事業交付金があります。これは、経営が不安定な就農初期段階において、一定の要件を満たす新規就農者へ年間150万円を上限とし、最長5年間交付するものです。また、市独自の支援策としては、市内に住所を有する40歳以下の新規就農者を支援する農業後継者新規就農助成金があります。これは、香取農業事務所が主催する農業経営体育成セミナーの受講者に対して、農業経営の知識および技術を習得する経費として年間12万円を上限に最長3年間助成するものです。

問 対策に伴う転入超過の状況は

答 令和2年以降の空き家バンク事業による実績は、8件が成約し、市外からの転入につながったものは3件で、6人が転入しました。



空き家バンク事業で移住・定住促進へ

質問事項

- ◆ 種苗法改定に伴う許諾料の影響
- ◆ 非核平和都市宣言の市としての見解
- ◆ 生産者米価の暴落に伴う対策
- ◆ おみがわ看護専門学校の閉校
- ◆ コロナ感染症

宇井正一

ういしょういち 議員

市は「日本の核兵器禁止条約の批准」に努力を



問 核兵器禁止条約が発効されたが、日本は反対している。非核平和都市宣言の市として、署名・批准を政府に求めている。

答 外交や国の安全保障に関する分野は国が担うものと認識しているため、その動向を見守っていきます。今後も戦争のない平和で安全な社会の実現に向け、非核平和への自治体としての取り組みを推進していきます。

問 種苗法改定により登録品種とされているサツマイモ・落花生などは自家増殖が禁止され許諾料が必要となる。市の畑作農業に対する影響は。

答 日本の農作物のほとんどは一般品種で、法改正後も許諾が必要ないとされています。市で栽培されている品種は公的機関が開発したものが多く、許諾料は高くないといわれていますが、民間企業の開発品種は具体的な状況を確認できていません。現在のところ、大きな影響があるとは考えていません。

生産者米価値下げに収入確保策を

問 令和2年の生産者米価は1俵2千円前後の大幅値下げとなり、令和3年産米も値下げが予想される。所得安定対策による農家収入の確保策は。

答 農業再生協議会において市全体の生産目安面積を生産者ごとに配分し、併せて作付転換の取り組みに係る助成金の内容等を通知した

ところですが、今後は、各生産者の作付計画の様子を見守り、対策について引き続き考えていきます。

問 おみがわ看護専門学校のあり方検討委員会の報告は「令和5年3月31日閉校」となっているが、議事録では、閉校を明記しない「速やかに」という意見が大勢であり、強引な結論付けではないか。

答 会議ごとに議事録を作成し、次回の会議冒頭に内容を確認いただいています。3回目の会議で議論が終結し、やむを得ず閉校とすることや閉校時期は令和5年3月31日が妥当である等の検討結果をまとめ、委員の皆様にご確認いただいたうえで、委員長から市長へ報告書として提出いただきました。会議内容と報告書の間には、特にずれはないと認識しています。



生産者米価下落から生産者を守る所得安定対策を



ワクチン接種体制の 確実な構築を

質問事項

- ◆新型コロナワクチンの接種
- ◆自転車を活用したまちづくり
- ◆奨学金制度

加藤裕太

かとう ゆうた 議員

問 接種の実施体制はどのように検討しているか。

答 市民の利便性を考慮し、市内の身近な病院、診療所での個別接種を主体とし、集団接種で補完する体制で調整しています。施設入所者や訪問診療を受けている人は、嘱託医や関係医療機関との協力で実施可能となるよう、香取郡市医師会等と検討を進めています。

問 1日にどれくらいワクチンを接種できる想定か。

答 1日あたり個別接種で700回程度、集団接種で160から240回を見込んでいます。

問 接種に不安を感じる人も多いと思われる。ワクチンの効果や副反応等、正確な情報を提供し、不安を解消する必要がある。市として市民の皆さんに伝えておきたいことは。

答 国からの情報を受け、できるだけ速やかに情報提供していきますので、不確かな情報に惑わされず、国・県・市が発信する広報、ホームページ等を注意深く確認の上、冷静な判断により接種をお願いします。

多様な自転車活用で まちの活性化を

問 国や県は自転車活用推進計画で自転車の活用を推進しようとしている。市もサイクルツーリズム等、自転車活用に力を入れるべきだと考えるが、見解は。

答 さまざまな課題等を踏まえ、自転車を活用した香取市らしい観光振興施策を検討します。



雄大な利根川沿いのサイクリングロード

移住・定住のための 奨学金活用を

問 市奨学金貸付制度のこれまでの評価は。

答 平成27年度から貸し付けをそれまでの2倍の額の月額3万円にし、平成30年度からは周知のためのリーフレット配布を早めましたが、利用者が増加していないことから、今後はより利用しやすい制度になるよう内容を検討していきます。

問 地方移住・定住施策として、給付型奨学金の活用や返還免除等を検討すべきだと考えるが、見解は。

答 奨学金制度に関する補助金、その他有利な財源等の情報収集を行うほか、引き続き移住・定住施策の調査・研究を行っていきます。

質問事項

- ◆市民が安心して暮らせる為の地域医療体制は構築されているか
- ◆新型コロナウイルス感染症対策

河野節子

このせつこ 議員

市民が望む 地域医療体制は 構築されているか



問 地域医療を担う拠点病院である香取おみがわ医療センター、県立佐原病院と民間の病院や診療所との連携体制は。

答 令和2年6月にかとり地域在宅医療センターが県立佐原病院内に開設され、香取郡市内の民間病院や診療所とさらに連携が取れるような体制になっています。

問 行政と一体となった体制の整備は。

答 市では、平成29年度から在宅医療ネットワーク推進会議を設置し、医療、介護、福祉等の関係者からなる多職種連携に取り組んでいます。

香取おみがわ医療センターの 独法化に疑問

問 公営企業法の全部適用で病院経営が独立性を持てるようになってはいるはずだが、あえて独法化するメリットは。

答 現場レベルでの迅速な意思決定が行えるため、今まで以上に患者ニーズへの機敏かつ柔軟な医療サービスの提供が可能となります。また、より効率的な病院経営により、経費削減をしながら収支を改善することが可能です。

問 同センターの看護師離職率は5%と他に比べて低いですが、身分が変わると大量退職のリスクがないか。

答 そのようにならないために、いろいろな待遇を今後検討していきます。

問 行政改革は人件費の削減が主だが、病院事業は人的サービス提供の対価のため、人の増加により診療報酬が加算される。病院運営についても含め、独法化に対して職員全体の理解はできているか。

答 平成28年度に当時の病院長から職員に向けて話があり、職員の中でも理解をしていると考えています。

コロナ感染症対策の情報提供 に工夫を

問 個人情報の保護は無論だが、感染ルートや旧市町単位での発症情報等市民に身近な情報の提供はできないか。

答 市では、県が公表している情報を基に発生状況を周知しています。県の情報には、感染者の居住地は市町村までの住所しか公表されておらず、これは感染者の関係者特定による誹謗中傷等を防ぐための方針と聞いています。



地域医療を担う拠点病院である香取おみがわ医療センター

こだわりの逸品を生み出す香取の匠たちをご紹介します



老舗造り酒屋が醸すワイン

～栽培から収穫、発酵までを自らの手で～

（株）飯田本家（小見川）
いいだ たけひで
飯田 雄英さん



江戸時代元禄から利根川の肥沃な大地と流通を生かして米問屋を営んできた「飯田本家」。明治10年からは造り酒屋として創業し、今もなお、地域に愛される日本酒を造り続けている。「終戦の時もお酒を造っていたそうです」と話す5代目飯田雄英さんは、続けることの苦勞を感じさせない。水にこだわった酒造り。大正8年に掘削した水源の差し井戸から酒蔵まで約2.5kmをつなぐ水路は、幾度も天災等で切れたり壊れたりしたが、その都度つなぎ直し、途切れることなく現在まで酒造りを続けてきた。

子どもの頃から酒造りを手伝っていた飯田さんだが、

昭和56年に大きな転機を迎える。それまで大手企業へ卸す桶売りが主流であったが、大手企業の自社製造への切り替えが進み、外部社氏を雇わない、自分たちのこだわりの酒造りを始めた。おすすめ商品は、地元産米を使用した吟醸辛口「惣兵衛」だが、日本酒を身近で気軽に飲める美味しいお酒として飲んでもらいたいと、上撰佳撰「大姫」に力をいれている。

平成26年、ワインの美味しさに魅了され、ワイン免許を取得。栗源地区産のブドウを使ってワイン醸造を始めたが、今後はブドウ栽培から手掛けていく予定で、畑も造成中。老舗造り酒屋の新たな挑戦は終わらない。

6月

傍聴自粛のお願い

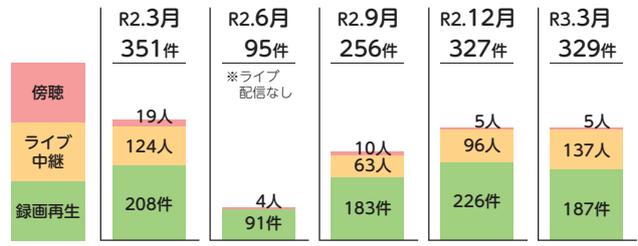
定例会の日程

新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、当面の間、本会議および委員会等の傍聴は、できる限り自粛いただくようお願いします。

6/ 1(火)	3(木)	本会議	
9(水)	10(木)	11(金)	本会議(一般質問調整日)
14(月)	15(火)	常任委員会	
18(金)		本会議	

※上記は予定であり、変更となる場合があります。
※請願・陳情の6月定例会での受け付けは、5月21日(金)午後4時までとなります。

傍聴およびライブ中継、録画再生件数



傍聴自粛にご協力いただきありがとうございます。

編集後記

今回、新しい議会の構成が決まりました。私は新たに議会広報特別委員会委員となり、この第61号が「初めて」の活動になります。4月は新学期、新入学、人事異動と「初めて」を感じる方も多いのではないのでしょうか。まだまだこれまで通りの日常を取り戻せてはいませんが、気分一新、何か「初めて」に挑戦してみたいかがでしょう。(藤木)

市議会をより詳しく知りたいときは

ご利用ください!

市議会会議録と議会中継

議会だよりは、要約表記で掲載しているため、詳しくは市議会ホームページや会議録をご覧ください。

香取市ホームページ <http://www.city.katori.lg.jp/>
香取市議会ホームページ <http://www.city.katori.lg.jp/gikai/>

会議録

会議録は、市議会ホームページ「会議録検索」から閲覧できます。12月定例会の会議録までご覧いただけます。

製本された会議録はこちらで閲覧できます

- 市役所 ☎50-1217
1階 情報コーナー/6階 議会事務局
- 佐原中央図書館 ☎55-1343
- 小見川図書館 ☎80-0511

議会中継

定例会・臨時会のライブ中継は、市議会ホームページで視聴できます。録画映像は、おおむね1週間後から視聴可能です。

3月定例会のライブ中継視聴者数は**137人**、2月22日から3月31日までの録画再生件数は**187件**でした。

新メンバーとして加わった千年です。議会だよりは香取市議会の様子を市民の皆さんにお伝えする大切な広報紙ですので、分かりやすく読みやすい紙面にしたいと思います。先輩委員の皆さんに教わりながら、市議会がより身近な存在に感じていただけるような親しみやすい紙面づくりの一助となるよう、努めてまいります。(千年)